

3. 眼・眼窩腫瘍

×

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん  
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○:あり ×:なし

×

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○:実施可/×:実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日											各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	冷凍凝固術	光凝固術	化学療法	眼動注	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
									体外照射	IMRT	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1				状況										ア	http://			
				実績											イ	http://		
2				状況										ア	http://			
				実績											イ	http://		
3				状況										ア	http://			
				実績											イ	http://		
4				状況										ア	http://			
				実績											イ	http://		
5				状況										ア	http://			
				実績											イ	http://		

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 眼瞼腫瘍、結膜腫瘍、網膜芽細胞腫、ぶどう膜悪性黒色腫、涙腺腫瘍
------------------------------------	------------------------------------